

仕 様 書	
機器名	超音波画像診断装置(乳腺・甲状腺外科)
機器構成	下記の機器一式 1 超音波画像診断装置 1式 2 プローブ 3本 3 周辺機器 1式 4 既存画像診断装置用Claioシステムへの接続作業 1式

要 求 条 件			
I 機器構成内訳		品番・規格	数量
1 超音波画像診断装置			
内訳			
1-1	LOGIQ P9本体	LOGIQ P9	1 式
1-2	エラストグラフィ		1 式
1-3	LOGIQ P9延長保証2年(検収後検収後3年間)		1 式
2 プローブ			
2-1	表在用幅広リニア型プローブ	ML-6-15-RS	1 式
2-2	表在用リニア型プローブ	L6-12-RS	1 式
2-3	コンベックス型プローブ	C1-5-RS	1 式
3 周辺機器			
3-1	サイドプローブホルダー		1 式
3-2	白黒プリンター	UP-D898MD	1 式
3-3	ビデオコンバーター		1 式
3-4	モバイルアシスタント60		1 式
4	既存画像診断装置用Claioシステムへの接続作業		1 式
II 性能・特質等に関する要件			
1 機器仕様			
(1) 汎用超音波診断装置の構造・機能に関して以下の要件を満たすこと			
(1)-1-1	フット幅495mm、奥行685mm、高さ1320-1570mm以下であること 重量は記録機器を含まず約68Kg以下であること		
(1)-1-2	最大電圧は周辺機器を含んでも500VA以下である		
(1)-1-3	走査は電子セクタ、電子コンベックス、電子リニア、電子マイクロコンベックス走査方式に対応していること		
(1)-1-4	本体内蔵型のゲルウォーマーを採用していること		
(1)-1-5	操作パネルの側面にプローブホルダーを追加することが可能であること		
(1)-1-6	観察用モニターは21.5インチ以上でかつ高精細LCDワイドモニターを採用していること		
(1)-1-7	ビデオコンバーターは、入力にHDMI、出力にDVI/VGA/Sビデオ/BNC/RCAが対応している		

(1)-1-8	本体は3年のメーカー保証であること
(1)-1-9	DICOMによる画像の転送は、画像の圧縮/非圧縮/シングルフレーム/マルチフレーム/Raw dataなどが選択可能であること
(1)-1-10	モバイルバッテリー搭載により、コンセントの無い場所でも約60分間のスキャンが可能であること
(1)-2 Bモードに関して以下の要件を満たすこと	
(1)-2-1	ハーモニックイメージングは独自の信号処理技術であるコーデッドハーモニックイメージングを採用していること
(1)-2-2	ワンタッチで、表示画像のデータを解析し、最適なコントラストの画像表示が得られるATOやAuto TGCを有し、保存画像からもON/OFFが可能であること
(1)-2-3	4方向以上の異なる角度からの送受信データを用いてノイズやアーチファクトの少ない画像をリアルタイムに表示させるコンパウンドスキャンであるCrossXBeamが可能であり、カラードブラ、パルスドブラ、スペckルノイズ低減機能、ハーモニックイメージング、台形スキャンなどと併用可能であること
(1)-2-4	スペckルノイズを低減し、組織の連続性及びコントラスト分解能を向上させる機能であるSRI-HDを有しており、カラードブラなどでも併用でき、全てのリニア、セクター、コンベックスで使用可能、保存画像でのON/OFFで可能、ON/OFFのサイドバイサイド表示も可能であること
(1)-3 ストレインエラストグラフィに関して以下の要件を満たすこと	
(1)-3-1	目的の組織の相対的な硬さを表示する機能を持つこと
(1)-3-2	エラストグラフィは参照画像とエラストグラフィ画像の2画面表示が可能で、再現性を高めるための2種類のインジケータがあること
(1)-3-3	診療報酬区分D215-3に基づき、診療報酬請求の条件を満たしていること
(2)-1 腹部用コンベックスプローブの機能に関して以下の要件を満たすこと	
(2)-1-1	周波数帯域は1.0～6.0MHz以上であること
(2)-1-2	視野角は、70度以上であること
(2)-2 表在用リニアプローブの機能に関して以下の要件を満たすこと	
(2)-2-1	周波数帯域は5.0～11.0MHz以上であること
(2)-2-2	視野幅は38mm以上であること
(2)-3 表在用幅広リニアプローブの機能に関して以下の要件を満たすこと	
(2)-3-1	周波数帯域は2.0～11.0MHz以上であること
(2)-3-2	プローブの素子を厚み方向に配列したアクティブマトリックスプローブであること
(2)-3-3	視野幅は50mm以上であること
(3)記録機器に関して以下の要件を満たすこと	
(3)-1-1	印刷方式は感熱記録方式であること
(3)-1-2	階調は256階調以上であること
(3)-1-3	本体パネルから操作可能であること

(4) 既存画像診断装置用システムへの接続作業に関して以下の要件を満たすこと
(4)-1-1 既存システムClaioへ接続すること
2 納品
(1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター(以下、当院とする)の指定する場所に納品すること
(2) 当院の指定する場所から搬入可能であること詳細は別途担当者と協議すること
(3) 機器の搬入、据え付け、調整を行うこと
(4) 設置時までには装置等の仕様変更があった場合は、最新の仕様で設置すること
(5) 配送費用一切は本体価格に含むこと
(6) 現有機器で不要となるものに関しては、必要に応じて撤去・搬出・廃棄を行うこと
(7) 設置及び、撤去作業によって、既存設備の機能を損なわないこと
(8) 納品は令和3年3月31日までにすること
(9) 受入試験は、当院スタッフ立会いのもとに行い、試験内容等の詳細は別途協議すること
(10) 機器の瑕疵については、無償でその対応を行うことまた、動作障害などが発生した場合は、早急に原因を究明し問題解決を図ること
3 保守・メンテナンス
(1) 発生した故障の修理、および定期点検を実施できる体制が整っていること
(2) 通常の業務時間においては、ユーザーからの障害連絡後、速やかに対応できる体制が整っていること
(3) 納入後、10年以上の部品供給を保証すること
4 教育
(1) 操作マニュアルは、管理者及び操作者向けに全ての機器についてデジタルデータを含めて日本語版で2部以上用意すること
(2) 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること
(3) 導入時研修における取扱説明や教育訓練は担当者と事前協議し、必要な人員を派遣し、十分な技術を取得するまでの期間、無償で対応すること
5 その他
(1) 契約時には、仕様書の要求条件を満たすことを証明する書類を提出し、承認を得ること
(2) その他、明記されてない事項で問題が生じた時は、別途協議のうえ、決定すること
(3) 震災対策として振動、転倒等を防ぐための対策を行うこと
(4) 入札直後の打ち合わせから検収までの期間に使用した資料、打ち合わせの内容は全て記録し、病院側と相互に内容確認すること議事録と資料はファイリングして複写を含め2部提出すること
(5) 検収後の継続案件についても議事録、課題管理表を作成し、随時提出すること
(6) 本調達及び関連する手術部業務に係るシステム構成図については、デジタルデータを含めて印刷物を4部提出すること